

科目名称	半導体技術マーケティング特論	
開講日	後期 金曜日 4,5限 （ただし冬学期期間に週2コマ×7回+1コマ）	
単位	2単位（ただし、卒業/修了要件には含まれない。）	
対象学年	大学院電気電子工学専攻	
授業科目の目的（日本語）	<p>この講義において電気・電子情報産業を担う最新半導体技術動向を解説しながら、半導体技術経営モデルを講述し、技術マーケティングの重要性と半導体デバイス開発マネジメントの応用知識（理論）・知見（実践）を習得することを目的とします。具体的な内容は下記のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレクトロニクス産業構造の理解と半導体技術マップの解説 ・最新デジタル（DX）・脱炭素（GX）と半導体市場の将来性 ・技術マーケティングと知財マネジメントの解説 ・システムLSI開発マネジメントとデバイス開発メソッドの演習 ・半導体デバイスアプリケーション開発メソッドの演習 ・半導体企業ケーススタディと相互ディスカッション（外部講師含む） <p>全ての基礎工学・サイエンスを起源として、新技術・新市場・新事業を生み出すことは、社会貢献そのものであり、半導体技術シーズに対する価値観を醸成しながら、社会変革を促す価値創造型人材・担い手として活躍することを期待致します。</p>	
	授業のテーマ	授業の内容（90分授業）
1	グローバルプラットフォーム変遷（1995～2025年）	半導体業界を牽引するエレクトロニクス業界変遷の解説（Windows95からエッジ・オープンAIの半導体インパクト）
2	グローバルイノベーションレビューと企業事例研究	グローバル動画視聴（YouTube）と半導体関連企業の調査研究（中間レポート：関心・興味のあるエレクトロニクス関連企業の分析）
3	技術経営・イノベーション	技術経営について半導体業界における技術経営論とイノベーション類型
4	国際半導体ロードマップと先端パッケージング	外部講師レクチャー（リモート）：国際半導体技術アナリスト
5	技術マーケティング	マーケティング基礎と技術マーケティングの理論と応用例
6	半導体プロダクトマーケティング実践	外部講師レクチャー（リモート）：日本TI
7	知財マネジメント	知財マネジメント基礎と産学連携プログラムの適用・応用（大阪大学 量子情報・量子生命 知財マネジメント事例）
8	半導体ファブレスAIシステム開発実践例	外部講師レクチャー（リモート）：Team AIBOD
9	ビジネスエコシステム構築フレームワーク	ビジネスエコシステム概論とGPS機能フレームワーク事例
10	GPS機能フレームワーク（グループ演習）	ターゲットアプリ設定と機能フレームワーク演習
11	企業ケーススタディ	外部講師レクチャー（リモート）：ソニーセミコンダクターソリューションズ or 東京エレクトロン
12	アプリ開発メソッド	アプリ開発メソッドと業界相関図・コントロールポイント
13	アプリ開発メソッド（グループ演習 I）	ターゲットアプリの機能因子類の検討と業界相関図の作成
14	アプリ開発メソッド（グループ演習 II）	ターゲットアプリの業界相関図のコントロールポイント設定とソリューション（価値提供アルゴリズム設計）開発
15	グループ演習発表	グループ演習発表（業界相関図とソリューション）と相互検討ディスカッション